

招き猫亭コレクション

猫まみれ

アートになった猫たち
浮世絵から現代美術まで

まみれニヤス



開館時間：10:00～日没後30分（展示室への入場は日没時刻まで）
休館日：火曜日

主催：島根県立美術館、山陰中央テレビ、SPSしまね
後援：朝日新聞松江総局、毎日新聞松江支局、読売新聞松江支局、産経新聞松江支局
日本経済新聞社松江支局、中国新聞社、山陰中央新報社、新日本海新聞社、島根日日新聞社
BSS山陰放送、日本海テレビ、エフエム山陰、山陰ケーブルビジョン
協力：招き猫亭 企画協力：アートシード

【観覧料】
一般 当日券/企画展1,000(800)円、企画・コレクション展セット1,150(920)円
前売券/企画・コレクション展セット900円
大学生 当日券/企画展 600(450)円、企画・コレクション展セット 700(530)円
小中高生 当日券/企画・コレクション展セット300(250)円

●（ ）内は20名以上の団体料金 ●小・中・高生の学校教育活動での観覧は無料 ●身体障害者手帳、療育手帳
精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方、及びその付添の方は無料 ●前売券は、ローソン各店（Lコード67307）
チケットぴあ窓口（Pコード766-680）、JRの主な駅、主な旅行会社、各プレイガイドにてお求めになれます
1.高橋弘明《ジャパニーズ・ゴブテイル》2.四代歌川国政《新板越おずみ》3.歌川国博《新ばん猫世帯ままこしらへ》
4.歌川国利《流行温泉の圖》（その他）歌川国利《しんばんねこ尽》（※いずれも部分）

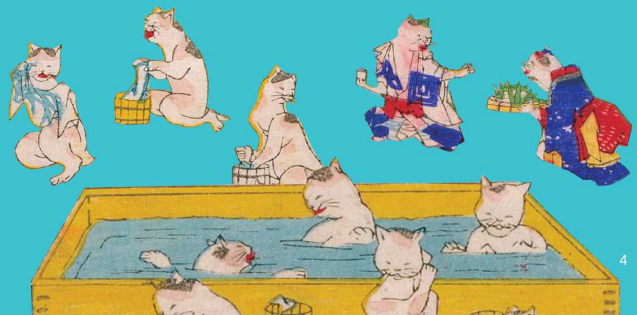
2015

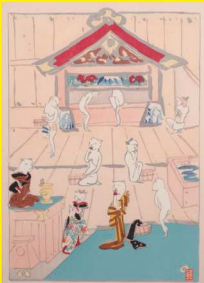
5月20日🍵から
7月6日🍵まで

島根県立美術館



このイベントは宝くじ
の収益金の一部で実施
されています。島根県





木村莊八《猫の銭湯》
1953年、紙・木版



竹久夢二《黒猫を抱く女
【やなぎ屋版】》1920年、紙・木版



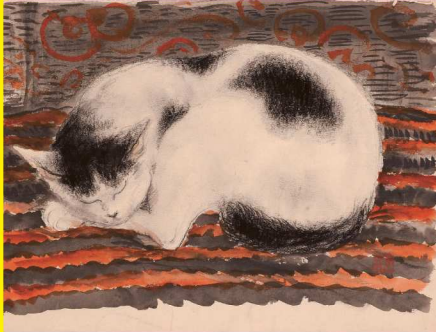
テオフィル・アレクサンドル・スタンラン《冬クッションの上の猫》1919年、紙・リトグラフ



生田宏司《微風の香り》
2002年、紙・カラーメゾチント



呉亜沙《Flying Cat》2003年
キャンヴァス・油彩 ©呉亜沙



椿貞雄《たま寝る図》1930年頃、紙・墨画着色



小泉淳作《猫》2007年、紙・着色

島根県立美術館が猫に“まみれ”ます!
猫はその愛らしさや美しさ、気高さや神秘性により、古今東西のアーティストを魅了しつづけてきました。本展では、猫を愛する美術コレクター「招き猫亭」のコレクションより、スタンラン、ピアズリーら西洋の画家たちが描いた猫、歌川国芳ら浮世絵の中の猫、竹久夢二、レオナルド・フジタ(藤田嗣治)、椿貞雄、猪熊弦一郎ら近現代美術の巨匠たちが描いた猫など、多彩な猫作品約330点を展示します。大人から子どもまで、魅惑の猫ワールドをぜひお楽しみください。🐾

🎪 能の手法で語る 吾輩は猫である 鑑賞無料

出演：安田登氏(下掛宝生流ワキ方)
槻宅聡氏(能楽森田流笛方)
日時：6月13日(土)14:00~(約60分)
場所：美術館ロビー

🎪 美術講座「江戸の猫アート」 聴講無料

講師：大森拓士(当館 主任学芸員)
日時：6月28日(日)14:00~(13:30開場/約1時間30分)
場所：美術館講義室(40席) [当日先着順]

🎪 ギャラリートーク(担当学芸員による作品解説) 要企画費鑑賞料

日時：5月30日(土)、6月7日(日)、6月14日(日) 各日14:00~
場所：企画展示室

🎪 美術館キネマ 鑑賞無料

**こま撮リアネーション
「こまねこ」シリーズ**

日時：5月31日(日)、6月21日(日)
①10:30~②13:30~
(各回30分前開場/約40分)

場所：美術館ホール(190席) [当日先着順]



©TYO/dwarf+こまねこフィルムパートナーズ



猪熊弦一郎《少年と猫》1950年頃、紙・グアッシュ
©公益財団法人ミモカ美術振興財団



西誠人《伸太郎》
2002年、木

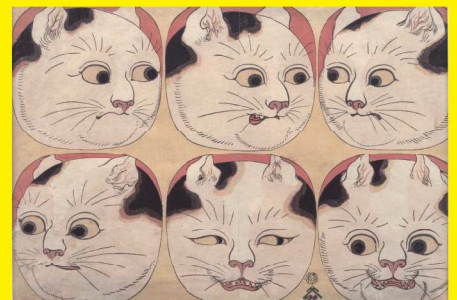
🐾 猫のたまり場 🐾
みんなが撮った猫写真を募集!
美術館ロビーの特設パネルで猫の写真も掲示します。
詳しくはHP、猫まみれ公式Facebookをご覧ください。
📌 猫まみれ 島根 Facebook 検索



山本容子《Cheshire-Chonta》1994年、紙・エッチング、手彩色



レオナルド・フジタ《猫を抱く少女》1950年、紙・水彩
©Fondation fujita / ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2015
C0527



歌川国芳《猫の百面相》1840年代、大判 錦絵



歌川国芳《見立東海道五拾三次 岡部 猫石の由来》
1847年、大判三枚続 錦絵

MUSEUM “ねこ”SHOP
“猫グッズ”いっぱい!! 当館でしか買えないオリジナル商品もあります!
写真は展覧会オリジナルぬいぐるみ (22×12cm)

毎週木曜日の午前中は「かぞくの時間」(子どもと一緒に鑑賞優先時間など)を実施しています。詳細はHPでご確認ください。

次回予告 **ムルロ工房と20世紀の巨匠たち**
〜パリが愛したリトグラフ〜
7月29日(水)~9月10日(木)

交通案内
●JR松江駅から徒歩約15分
●JR松江駅から松江市営バス(南循環線内回り)6分
→[興立美術館前]下車
●観光ループバス(レイクライン)
→[興立美術館前]下車
●山陰道→松江ランナー車で約5分
駐車場
●国道9号線袖節交差点南進(駐車場より地下道をご利用ください)
※3時間まで無料



島根県立美術館
〒690-0049 島根県松江市袖師町1-5
Tel:0852-55-4700 Fax:0852-55-4714
http://www1.pref.shimane.lg.jp/contents/sam/
E-mail:sam@pref.shimane.lg.jp